

			全年次対象												卒業要件単位数		
			前期						後期								
			授業科目	単位	担任者	授業科目	単位	担任者	授業科目	単位	担任者	授業科目	単位	担任者			
共通教養科目	共通基盤科目	FYS	FYS(1年次対象)	2	専任教員										2	英語8単位	
		外国語科目	上級英語	2		○上級英語	2		上級英語	2		○上級英語	2				
			中級英語	2		○中級英語	2		中級英語	2		○中級英語	2				
			初級英語	2		○初級英語	2		初級英語	2		○初級英語	2				
			基礎英語	2		○基礎英語	2		基礎英語	2		○基礎英語	2				
			日本語	2		○日本語	2		日本語	2		○日本語	2				
			○日本語上級	2		○日本語上級	2										
			ドイツ語	2		○ドイツ語	2		ドイツ語	2		○ドイツ語	2				
			フランス語	2		○フランス語	2		フランス語	2		○フランス語	2				
		スペイン語	2	○スペイン語	2	スペイン語	2	○スペイン語	2								
		中国語	2	○中国語	2	中国語	2	○中国語	2								
		人文の分野	宗教学	2	石 倉	○西洋美術文化概説	2	大 森	日本語力の基礎	2	{ 平田(彩) 山岡(華) 石 倉 広 嶋 橋本(直) 鳥 居 加藤(薫)	心理学	2	大 森 石 倉 築 山 椎 名	4		
			日本文化論	2	石 倉	○日本史	2			日本文化論		2					
			哲学	2	築 山	心理学	2			哲学		2					
			日本文学	2	広 嶋				日本事情	2							
		社会の分野	社会学	2	大 庭	ボランティア論	2	磯 田 廣 田	政治学概説	2	杉 田 泉 水 奥 野	文化人類学	2	藤 川 高江洲 磯 田	4		
			日本国憲法	2	{ 高江洲 佐藤(一) 志 田	文化人類学	2			現代社会論		2				日本国憲法	2
			経済の基礎	2			法学		2			ボランティア論	2				
		自然の分野	基礎数学	2	{ 岸 土 井 松井(伸) 山口(豪) 長 本 間 齊藤(隆) 海 浦	基礎化学	2	{ 岩 瀬 町 井 野 宮 木村(功) 吉田(修) 飯 塚 河 合 東 田	基礎数学	2	大 川 齊藤(隆) 海 浦 岩 瀬 町 井 野 宮 木村(功) 吉田(修)	統計学	2	山 崎 井 澤	4		
			リベラルアーツ数学	2		基礎生物学	2			基礎物理学		2				脳科学の基礎	2
			基礎物理学	2		コンピュータ概論	2			物質化学		2					
						生命科学の基礎	2			基礎生物学		2					
		人間形成の分野	健康科学	1	3	○生涯スポーツA	2		健康科学	1	3	○生涯スポーツB	2		2		
			キャリア形成	1		○生涯スポーツC	2		キャリア形成	1		○生涯スポーツD	2				
	○生涯スポーツE					2	○生涯スポーツF					2					
	○公衆衛生					2	○公衆衛生					2					
				○キャリア形成	1			○キャリア形成	1								
共通テーマ科目	生活と社会	神奈川大学の歴史と建学の精神	2	澤 木	日本の伝統文化と地域連携	2	青木(紳)	人間と社会	2	{ 青木(宗) 浅 野 関口(博) 田中(則)	日本の伝統文化と地域連携	2	青木(紳)	2			
	生活と科学	ITの基礎	2	櫻井(茂)			数理・情報科学の世界	2	1	科学と経営	2	田中(美)					
							○循環型社会論	2									
	自然と環境	自然の体験学習	2	{ 日 野 木村(功) 吉田(修)			地域の自然史	2	2	関口(博)	自然の体験学習	2	{ 日 野 木村(功) 吉田(修)				

〔備考〕

○印は2年次生以上を対象とした授業科目を示す。

印は外国人留学生(外国高等学校在学経験者(帰国生徒等)を含む)を対象とした授業科目を示す。

〔履修要件〕

1 共通基盤科目のFYSは全学共通の必修科目である。

2 共通基盤科目の外国語科目については以下のとおりとする。

英語8単位が必修である。なお、履修に際しては、1年次において共通基盤科目の外国語科目の英語4単位を履修し(必修)、2年次以降においては共通基盤科目の外国語科目の英語または各学科が指定する専攻科目の英語科目から合計4単位を履修すること。

共通基盤科目の外国語科目の英語については、プレイスメントテストの結果による習熟度別クラス指定とする。

数理・物理学科、生物科学科、総合理学プログラムの学生の英語の履修について

・共通基盤科目の外国語科目の英語は、上級英語、中級英語、初級英語、基礎英語 から2単位、上級英語、中級英語、初級英語、基礎英語 から2単位の組み合わせで4単位を修得し、上級英語、中級英語、初級英語、基礎英語、又は専攻科目C群の科学技術英語 のいずれか2単位と上級英語、中級英語、初級英語、基礎英語 又は専攻科目C群の科学技術英語 のいずれか2単位の組み合わせで4単位修得しなければならない。

ただし、「科学技術英語」および「科学技術英語」を共通基盤科目の外国語科目の英語の単位とした場合は、C群関連科目の単位として算入することはできない。

情報科学科の学生の英語の履修について

・共通基盤科目の外国語科目の英語は、上級英語、中級英語、初級英語、基礎英語 から2単位、上級英語、中級英語、初級英語、基礎英語 から2単位の組み合わせで4単位を修得し、上級英語、中級英語、初級英語、基礎英語、又は専攻科目C群の科学技術英語 のいずれか2単位と上級英語、中級英語、初級英語、基礎英語、専攻科目B群の情報英語又は専攻科目C群の科学技術英語 のいずれか2単位の組み合わせで4単位修得しなければならない。

ただし、専攻科目B群の情報英語を共通基盤科目の外国語科目の英語の単位とした場合はB群情報系科目の単位として算入することはできない。また、「科学技術英語」および「科学技術英語」を共通基盤科目の外国語科目の英語の単位とした場合は、C群関連科目の単位として算入することはできない。

化学科の学生の英語の履修について

・共通基盤科目の外国語科目の英語は、上級英語、中級英語、初級英語、基礎英語 から2単位、上級英語、中級英語、初級英語、基礎英語 から2単位の組み合わせで4単位を修得し、上級英語、中級英語、初級英語、基礎英語、専攻科目B群の化学表現 又は専攻科目C群の科学技術英語 のいずれか2単位と上級英語、中級英語、初級英語、基礎英語、専攻科目B群の化学表現 又は専攻科目C群の科学技術英語 のいずれか2単位の組み合わせで4単位修得しなければならない。

ただし、専攻科目B群の「化学表現」および「化学表現」を共通基盤科目の外国語科目の英語の単位とした場合はB群化学系科目の単位として算入することはできない。また「科学技術英語」および「科学技術英語」を共通基盤科目の外国語科目の英語の単位とした場合は、C群関連科目の単位として算入することはできない。

外国人留学生(外国高等学校在学経験者(帰国生徒等)を含む)以外の日本語を母語としない者が、「日本語上級」の履修を希望する場合は、学部長に申請し許可を得ること。

3 共通基盤科目の人文の分野、社会の分野、自然の分野及び人間形成の分野については以下のとおりとする。

人文の分野、社会の分野、自然の分野からそれぞれ4単位、人間形成の分野から2単位を修得すること。

数理・物理学科の学生は、自然の分野の「リベラルアーツ数学」を卒業要件単位に算入することはできない。

情報科学科の学生は、自然の分野の「コンピュータ概論」を卒業要件単位に算入することはできない。

化学科の学生は、自然の分野の「基礎化学」及び「物質化学」を卒業要件単位に算入することはできない。

生物科学科の学生は、自然の分野の「基礎生物学」、「基礎生物学」及び「生命科学の基礎」を卒業要件単位に算入することはできない。

4 共通テーマ科目については2単位修得すること。

5 上記1から4のほか、共通基盤科目(英語以外の外国語科目含む)から6単位修得すること。